

- 建設分野で活躍する外国人の数は、2011年から7倍以上に増加（1.3万人→9.3万人）
- 在留資格別では技能実習生が最も多く(2019年：6.5万人)、近年増加傾向にある。
- 2015年から、オリンピック・パラリンピック東京大会の関連施設整備等による一時的な建設需要の増大に対応するため、技能実習修了者を対象とした「外国人建設就労者受入事業」を開始したところ。

建設分野に携わる外国人数

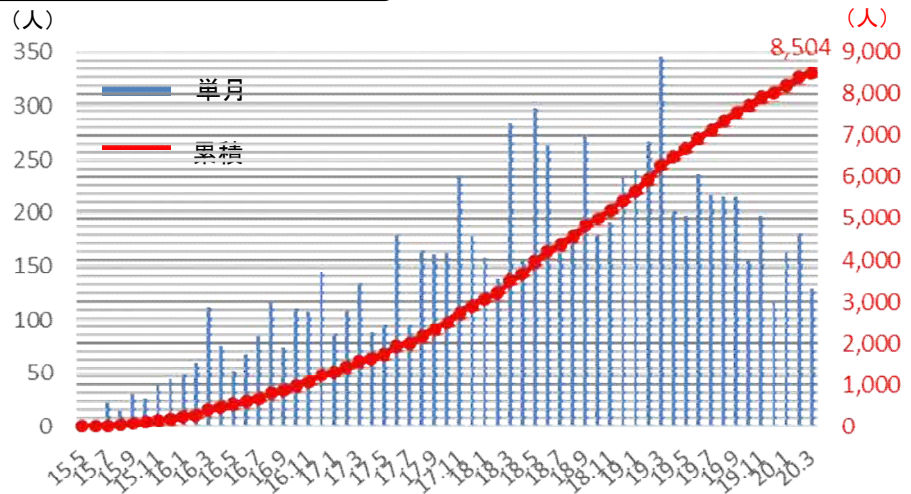
(単位：人)

	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2011→2019 増加率
全産業	686,246	682,450	717,504	787,627	907,896	1,083,769	1,278,670	1,460,463	1,658,804	141.7%
建設業	12,830	13,102	15,647	20,560	29,157	41,104	55,168	68,604	93,214	626.5%
技能実習生	6,791	7,054	8,577	12,049	18,883	27,541	36,589	45,990	64,924	856.0%
外国人建設就労者 (特定活動)	—	—	—	—	401	1,480	2,983	4,796	5,327	—
特定技能外国人	—	—	—	—	—	—	—	—	213	—

※外国人建設就労者は年度末時点、特定技能外国人は2月末時点、その他は10月末時点の人数
出典：外国人建設就労者は国交省調べ、特定技能外国人は入管庁調べ、その他は外国人雇用届出状況（厚生労働省）

外国人建設就労者（特定活動）の受入状況（2020年3月末時点）

外国人建設就労者の入国月



国籍別の状況

単位：人

国籍	ベトナム	中国	フィリピン	インドネシア	ミャンマー	カンボジア	モンゴル	タイ	ネパール	ラオス	スリランカ	キルギス
人数	3,084	983	588	452	73	51	46	21	20	4	3	2

職種別の状況

単位：人

職種	とび	鉄筋施工	型枠施工	溶接	建設機械施工	左官	建築大工	内装仕上げ施工	鉄工	塗装	配管	防水施工
人数	1,184	961	716	489	373	301	289	224	153	134	109	104
コンクリート圧送施工	建築板金	タイル張り	熱絶縁施工	サッシ施工	さく井	かわらぶき	表装	石材施工	ウエルポイント施工	冷凍空調機器施工	建具製作	築炉
84	40	40	30	21	21	17	14	8	7	6	2	0

北海道における認定状況(令和2年12月末現在)

受入計画 認定企業数	受入計画認定人数		
29社	69人	技能実習生 から移行	56人
		建設就労者 から移行	13人

職種別				
建設 機械	型枠	とび	鉄筋	左官
25人	16人	14人	5人	2人
内装 仕上げ	建築 大工			
3人	4人			

国別内訳

No	国別	受入計画認定人数
1	ベトナム	59人
2	インドネシア	4人
3	フィリピン	2人
4	モンゴル	2人
5	ミャンマー	2人
	計	69人